

新企画

伝校掲示板

今回、新企画の「伝校掲示板」は、その名の通り「校」内での生徒会活動や部活動、行事案内などを全校生徒に「伝える」掲示板だ。今までよりも校内での動きに密着した企画で、今後も様々な情報を伝えていく。

第一回目となる今回は、生徒会購買、三つの部活動を取り上げる。

ベルマーク運動継続中

生徒会では、前回に引き続き、ベルマーク運動を行っている。使用方法は現在検討中だが、有効に活用していきたいと考えている。ベルマークの収集は生徒会関係に入ってくる場所を設置してある。自宅から持ってきたベルマークをいれる際は、点数ごとに分け

生徒会活動に協力を

ベルマーク運動は日本の多くの学校で行われているものである。そのため、小中学校で参加したことのある人も多だろう。本校でこの運動が始まったのは最近のことだ。生徒にはあまり浸透していないのが現状だ。

一つの価値は低いベルマークではあるが、より多くの人が参加し、協力して集めることで、学校の備品などが買えるほどの価値になる。そうして集められたベルマークは、教育備品の購入に使われる。

私たちが日常で見かける商品の多くがベルマーク運動に企画されている。自分の購入した商品にベルマークがついていないか確認することが、ベルマーク運動参加への第一歩となるだろう。あなたも身の周りのベルマークを探してみよう。



ベルマーク回収箱

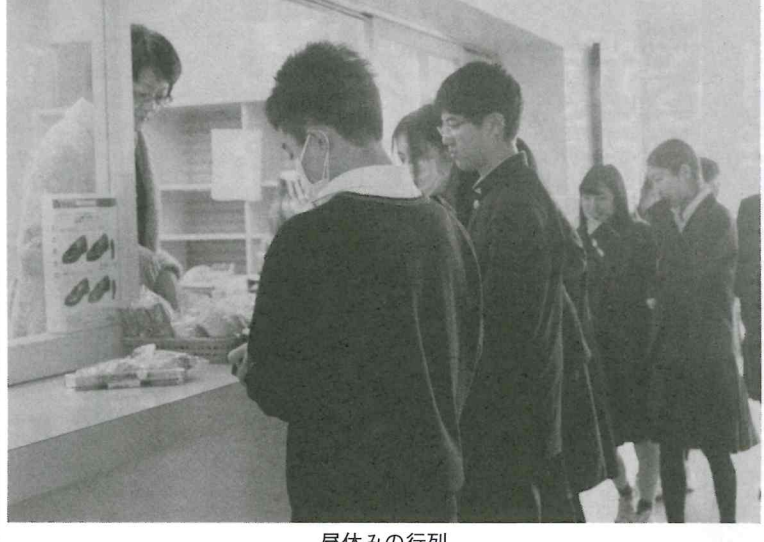
て入れるように注意し、ゴミなどベルマーク以外のものは入れないでほしいとのことだ。

あじさいのいながい

今年の十月から十一月にかけて行われたあじさい運動は、生徒会を中心とした活動で、朝の学校を活動づけた。各クラスが日替わりで参加し、生徒会やクラス役員以外の有志の参加も多くみられ、毎朝明るい挨拶が響いた。生徒会は「皆さんの協力のおかげで無事にあじさい運動を行うことができました。ありがとうございました。これからも良い挨拶を続けていってください」と話した。

本校では「いつでもどこでも誰とでも」のキーワードを挨拶をする際の目標としている。生徒会は、今回のあじさい運動をきっかけに、「いつでもどこでも誰とでも」の意識を高めて各自が良い挨拶を心がけてほしいと考えている。

ザヒ買ってって 購買から



昼休みの行列

みなさんは購買を利用したことあるだろうか。購買は一階特別棟北側にある。パンやおにぎりといった食品、文房具など生徒のニーズに応じた品がそろっており、



販売されている商品

は生徒から生徒への口コミで広められている。最近ではききなコレといった商品も人気が出てきている。このように、高い人気を誇る購買であるが、逆に三年間で一度も利用しない生徒もいるだろう。自宅から弁当を持参するなど、学校で昼食を購入しない生徒が多く見られるようになってきた。最近では、コンビニエンスストアで昼食を購入して持ってくる生徒も増えている。吉村さんは「コンビニのご飯をよく食べている人は一回だけでも購買で昼食を買ってみてほしいです」と話してくれた。

購買の人気を象徴する昼休みの行列であるが、列に並ぶことによつていくつかのデメリットが生じる。一つ目は、希望の商品が買えないことだ。商品の数には限りがあり、買う前に売切れてしまうことも稀ではない。二つ目は、昼休みが短くなってしまふことだ。長い列に並ぶとそれだけ時間を無駄にしてしまう。そのようなことを避けるために、三時間目までに買いたいものを注文しておくこと。河野さんは「行列に並ばなくてもいいように、みなさん早めの注文をお願いします。それから、商品を購入する時に二万円札を使うのは出来るだけ控えてほしいです」と話してくれた。



作品制作に取り組む美術部員

美術部は、四年連続全国大会出品を誇る校内でもレベルの高い部活動の一つである。部員が主に取り組んでいる作品の分野は、油絵やアクリル画、切り絵など多彩なおおかつ本格的なものばかりだ。各自が全国大会への出品を目指しており、写実的なものも描くための表現力や幻想的な世界を作り出す想像力の向上に日々努めている。そのため、

部活動紹介

部活動紹介のコーナーでは、今回、美術部・写真部・ラグビー部の三つの部活動について取り上げた。学校の顔である部活動に真摯に取り組む生徒たちの姿を見て、他の部活動の良さを改めて考えてみてほしい。

美術部

（基本情報）
部員：一年三人
二年十一人
顧問：中村里江子先生
場所：美術室
活動日：週五日で自由に参加可

先生の指導にも熱が入っているが、常に緊張感が張り詰めているというところは無い。部内の雰囲気はいつも和やかで明るく、部員同士や先輩と後輩の仲も良い。締切り前には焦りを感じることも少ないが、互いに励まし合い、より良い作品を作り上げている。県内の大きな作品展は年一回行われるため、部員達はそれに向けて長い時間をかけて制作している。

現在、一年の部員数が少なく、今後規模が縮小するおそれがある。美大受験を目指して本格的に美術の勉強をしたい人はもちろんのこと、少しでも美術に興味がある人から初心者まで、美術が好きならば是非一度美術室に足を運んでほしいとのことだ。

写真部

（基本情報）
部員：一年五人 二年生四人
顧問：室木先生
活動日：不定期

写真部では昨年十一月に開催された金沢地区美術展写真部門で優良賞や佳作を受賞する人もおり、実績も十分だ。現在はスマホやデジカメを利用して写真を撮影しているが、今後一眼レフのカメラも導入したいと考えており更なる活躍も期待される。

カメラなどを含め写真に興味がある人は、入部を考えてみてほしい。



カメラを持つ写真部員

ラグビー部

（基本情報）
部員：一年生三人
二年生六人
マネージャー：一年生一人 二年生一人
顧問：谷口先生 荒川先生
場所：グラウンド
活動日：月曜日以外

ラグビー日本代表が南アフリカに勝利して、国内でもラグビーに對する関心が高まってきた。二水高校にもかつてからラグビー部は存在し、森喜朗氏も在籍していた。本校の中でも歴史のある部活動の一つである。

ラグビーは十五人で一チームなのだが、現在九人しか部員がおらず他校と合同チームを組んで大会に出場している。人数は少ないものの、部員一人一人の「勝利」に對する意識は強く、練習にも熱が入る。部長の北島さんは「皆さんはいかがだろうか。」

今からでも、興味のある人は見学からでもはじめてみてほしいだろうか。



ボールを取り合う練習シーン